

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

人類に奉仕するロータリー
Rotary Serving Humanity



活動するロータリー
Rotary Acting

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム 2016～2017 富津中央RC会長 榎本 守男
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2487 第41回例会(合同・ひろ寿司・17:30点鐘) 2017. 5. 31 晴

点 鐘：和田 充敏 富津シティRC 会長
進 行：椎津 裕貴 富津シティRC SAA
ソング：「君が代」、「奉仕の理想」
お客様：高橋 恭一 富津市長
：服部 正 第1ヘリコプター団長兼
木更津駐屯地司令陸将補

く髪も黒々、車に例えれば新車とは申しませんが、5～6万kmいや10万kmぐらいの頃でしたが、あれから26年後の今はどうでしょう？ 廃車置き場の片隅でポンコツの順番を待って居たところ、次期役員指名委員長から「おや、これはまだ直して磨けば使えそうだな」ということで見つかり、本日この場に立つ巡りあわせとなった分けです。そんな賞味期限の過ぎた次期会長ですので、ご承知の上でのご厚誼をお願い致します。

次年度は私共が幹事役となります。大勢様の御来行をお待ち申しあげ、整いませぬがご挨拶と致します。

会長挨拶

石渡鋼 会長代理



日が長くてこんばんはか、こんにちはか、迷う近頃となりました。本日は当クラブ榎本会長がよんどころない所用の為、私石渡が代理としてご挨拶を申し上げます。

今回の合同例会はシティクラブさんが幹事ということでお招き頂きまして、誠にありがとうございます。私共このように大勢でお邪魔しました。宜しくお願い致します。

こうして私が両クラブの前でこのようにご挨拶の機会を頂きましたのは実に25年振りのことであります。貴クラブ創立時のことで、まだ四十七～八の頃で若

ガバナー補佐挨拶

小野恒靖 第4分区ガバナー補佐

小野ガバナー補佐からは、今回の合同例会を開催するにあたり、富津シティRCへの感謝のことは、和田会長が会長就任後、(肩書が人物を作るとの譬えのとおり)挨拶等でも長足の進歩を遂げられていることを称賛することば等をいただきました。

幹事報告

渡辺哲夫 幹事

私は、去る5月27日(土)榎本会長、高橋会員と共にホテルニューオータニ幕張にて開催された、八千代RC創立50周年記念式典に出席をいたしました。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館 Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>
Mail home@futtsuchuo-rotary.org



来賓及び来訪ロータリアン並びに八千代RC・メンバー52人及び夫人並びに事務局員等を合わせ総勢約180名の参加者が揃い盛だに開催されました。

第一部 記念式典・第二部 記念講演・第三部 祝宴とプログラムは進み、特に、記念講演では講師は、諏訪中央記念病院名誉院長の鎌田 實先生による演題「地域医療から学んだ経営戦略」と題して、命・健康・経済・希望が大切と赤字経営の病院を黒字病院にと全国に一躍有名な病院にと立て直し、その経験を話されました。

また、最後には最近出版した悩み、迷う自分を劇的に変える124の言葉を収録した、「遊行を生きる」という本について紹介し、いい言葉はいい人生を生み出し、いい人生はいい言葉を生み出す。「遊行（ゆぎょう）」という言葉が、僕の人生を変えてくれました。これで生きるのが楽になりました。……と締めくくりました。

第三部の祝宴においてアトラクションでは“50年・懐かしのメロディー”と題して、バンド ヴィンテージ・ビートバンド「ニキータ」、ヴォーカル 私立成田高校出身、等々カタ生子さんが歌で華を添えました。中でも、私たちには懐かしい「ピンキーとキラーズ」のリードギター・エレキギター演奏者の「エンディ山口」さんが演奏に加わり、あの有名なヒット曲“恋の季節”を参加者も一緒に踊り、会場が一体となり楽しい時間を過ごしました。

最後に、定番でありますロータリーソング「手に手つないで」を参加者全員にて合唱し19時30分に閉会となりました。

卓話 木更津駐屯地司令 服部正 様
第1ヘリコプター団の概要説明

1. 第Iヘリコプター団の任務

1) 防衛警備等任務(国内任務)

- ・全国における人員、物資等の航空輸送、航空偵察等
- ・国賓等の輸送

2) 国際任務(平素は待機任務)

- ・国外における国際緊急援助活動
- ・国際平和協力活動

- ・在外邦人等輸送・保護

3) 基本教育

- ・CH-47及びLRの航空操縦士の養成



この他、「日本人は決して侮れない、困難があっても挫けない、何かあったら国民が団結する」という背景があることが我が国の国力を強くしている、日本にはそういう国民からの強い後押しを受けた自衛隊がいる、ということをお話しになりました。殊に東日本大地震の際の、被災者やボランティアの行動が「日本の良さ」「日本人の強さ」を世界に示した、ということでした。

その他にも多くの実践活動に依拠した多くのお話を頂きましたが、いずれも印象深い、国民の「縁の下」で活動される自衛隊に対して、感謝の気持ちが湧いてくるようなお話でした。



最後に集合写真に納まって散会

出席報告

志波 克 出席担当委員

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	31/28	19	8	3(1)	78.57%
前回	31/29	23	6	1	82.76%
前々回	31/26	19	7	1	76.92%

MUの括弧内は、出席規定免除者内数。